






大腸ESDを受けられる患者様へ

月/日	入院日 /	入院2日目 /	入院3日目 /	入院4日目 /	入院5日目 /	入院6日目 /	
経過	手術前日	手術当日(術前)	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目 退院可
達成目標	手術について理解できる		消化管出血の症状がない・腹膜炎の症状がない		消化管出血の症状がない・腹膜炎の症状がない・栄養摂取ができる		
治療	基本的に昼～午後に手術を開始します。			術後に切除部の観察や、貧血・出血等により内視鏡検査または緊急で止血術を行う場合があります			
薬剤	眠前に下剤の服用があります。	朝7時から腸管洗浄剤2.0Lを2時間かけて服用します。午前～3本の点滴(24時間持続)と術後止血剤の点滴、抗生剤2本の点滴があります。 		24時間持続点滴 朝夕に抗生剤点滴 	朝夕に抗生剤点滴 	点滴はありません	
検査			終了後レントゲン撮影をして部屋に戻ります。	採血 		採血 	
活動	自由	手術まで自由ですが、できるだけ病室・病棟でお過ごしください。	術後2時間はベッド上安静。(ポータブルトイレ可)その後はトイレ・洗面のみ歩行可です。	トイレ・洗面のみ歩行可	病棟内自由 	院内自由	
食事	21時以降は絶食です。水分可。	絶食です。昼まで飲水は可です。 	術後2時間経つまで飲水できません。 	飲水のみ可 絶食 	朝～7分粥開始 	全粥 	軟飯
清潔	シャワー可	体拭きは可能です。 				シャワー浴可 	
排泄	自由	手術前にトイレは済ませてください。	術後2時間後～ポータブルトイレ可	歩行開始後は制限なし		制限なし	
説明	休業していた薬剤がある場合は術後に医師の指示にて再開します。						
	★ご家族1名は必ず院内で待機してください。終了後に説明があります。			切除した検体の病理結果は1週間ほどかかります。退院後の再診日に結果説明をいたします。			
その他	ESD時は眠くなる注射を使用します。		強い腹痛や下血があったが場合はすぐに看護師にお知らせください。				

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わります。

令和2年5月作成 クリニカルパス委員会承認 令和4年8月改訂

★手術終了後、医師よりご家族へ連絡があります。※基本的にご家族の待機は、ご自宅または30分以内に病院へ来院可能な場所での待機をお願いしています★